

能勢町「教育イノベーションプロジェクト

～新たな教育改革に向けて～」研修会に参加して

8月30日（月）、淨るりシアター小ホールにおきまして、能勢町「教育イノベーションプロジェクト ～新たな教育改革に向けて～」第2回研修会が開催され、本校からは私（真鍋）と教頭（坂口）が参加しました。この日は、町内の各校からプランの説明があり、寺脇研（京都造形芸術大学教授）先生から、個々に指導助言をいただきました。

このプロジェクトの目的は・・・

学力向上が叫ばれる中、子どもたちの大きな課題として、①「自ら学習に向かう姿勢（学習意欲）」②「予習・復習も含め家庭学習時間が短い（自学自習力）」などがあげられます。

これらの課題を克服するには、日々の授業改善に向けた個々の教員の努力に加え、各学校の現状を踏まえ、学校の特色を生かした学校全体での取組み、それも今までの枠組みにとらわれない斬新な取組みが大きな変革につながると考えられます。

そこで、各学校で創意工夫を凝らした画期的な取組みにより、子どもたちの学習意欲の向上、自学自習力の育成につなげていくため、学校独自の教育改革を実現できるよう、管理職を中心に研修を進めていくものです。

本校では、このプロジェクトを通じ、子どもたちに様々な力をはぐくむとともに、学校力を向上させ、地域から信頼される学校づくりを一層進めていくため、本校農場を中心に次のようなプランを進めたいと考えています。

- 1 プラン名 いきいき・わくわく・のせこうファーム
- 2 コンセプト 農場を保・幼・小・中、地域との交流を実践する学びの場に
- 3 目 的 次のような力を身につけさせます。
 - ①知的好奇心を大切にする力
～これって何だろう。なぜだろう、どうするのだろう。～
 - ②自分で考える力
～すぐに教えてもらったらつまらない～
 - ③他の人に伝える力
～ただ知識を伝えるだけでなく、思いを伝えたい～
 - ④もっと伸びようとする力
～今度はもっとしっかり伝えるために、もっと学びたい～
 - ⑤周りを見る力
～自分だけうまくいってもつまらない。困っている人をアシストしたい。～
- 4 期待される効果
 - ①生徒の自尊感情が高まる
 - ②児童・生徒、その保護者や地域の人々の本校への理解が深まる。
 - ③本校への入学希望者が増える。
 - ④地域の人材育成に貢献する。